

平成28年度 全国安全週間 社長安全パトロールを実施

戸田建設（株）（社長：今井 雅則）は、全国安全週間初日の7月1日（金）、東京支店が施工する『（仮称）山王プロジェクト建設工事』作業所の社長安全パトロールを実施しました。

当社は『安全性ナンバー1』企業グループを目指し、安全を企業存続に必要不可欠な『核となる価値（CORE VALUE）』にとらえ、事業展開の基礎ないし中核に据えることを『社長安全衛生方針』に明示しています。

今回のパトロールはその一環として、社長自ら作業所の安全衛生点検を実施することにより、安全衛生管理の重要性を全社員及び協力会社に発信するものです。

安全パトロールでは、毎日の安全施工サイクルの基本である朝礼に参加しラジオ体操を行い、その後、作業間連絡調整および安全衛生指示の状況を確認しました。続いて今井社長による安全講話を行い、『安全性ナンバー1』を目指し、建設業を魅力ある産業とすることに貢献していくと宣言、作業所から危険を排除し、労働災害が起きない労働環境を整備していくことの重要性を強く訴えました。またその実現の為に、設計や施工図作成段階から災害・事故が起きないように工夫や、労働災害を起こさない施工計画・工程計画を立案していくことが必要であり、その実効性を高めるために第一線で作業している協力会社の皆さんから多くの意見を募り、現場で働く一人ひとりが作業の段取りや危険を見抜く力をより一層磨いていくことが必要であると訴えました。

協力会社とともにいった作業場内の安全点検では、安全衛生方針の展開状況、リスクアセスメントを実施した作業計画に基づき作業が確実に実施されていることを確認しました。最後に成瀬稔作業所長より「災害のない現場にするためには、コミュニケーションが欠かせない。なんでも話ができる環境をつくり、無事故・無災害で引き渡します。」との宣言があり、安全パトロールを終了しました。



写真1 朝礼で安全講話を行う社長



写真2 作業場内の点検